



第1814回 例会

2011-12年度RI会長：カルヤン・パネルジー  
 第2640地区ガバナー：大澤 徳平  
 創立：昭和49年5月15日  
 会長：上原俊宏  
 幹事：佐田一三  
 会報：榎本真弓



VOL.38 No.18

2011年11月16日(水)

事務所：田辺市下屋敷町81 - 10  
 きのくに信用金庫田辺支店3F  
 Tel 0739-24-6427 Fax 0739-34-5008  
 E-mail t-eastro@mb.aikis.or.jp  
 例会：毎週水曜日 12:30～

司会者 上原 俊宏 会長

唱歌 "里の秋" 木村 壽一 君

ゲスト 地区 R 財団委員長 豊澤 洋太郎様

ビジター 田辺ロータリークラブ 榎本 長治様

出席報告

会員数	義務免除	欠席者数	本日出席率
49名	3名	12名	73.91%
11月2日修正出席率 84.44%			

ニコニコ箱

(敬称略)

地区 R 財団委員長 豊澤洋太郎様をお迎えして  
 藍畑、愛須、平野、片井、木村、小山、畔田、  
 楠本、前田、丸山(博)、中嶋、岡本、佐田、  
 坂本、武田、竹村、谷峯、内芝、上原、吉本  
 お世話になります。 田辺 RC 榎本様  
 地区 R 財団委員長 豊澤洋太郎様、  
 本日宜しくお願ひいたします。 泉  
 1月の家族新年会の出し物の練習に入っています。  
 今回は、『田辺の震災と復興』をテーマに、  
 『朗読と歌』『バイオリン・ピアノ・ギター』  
 のコラボで行います。本格的な15分間の  
 予定です。 北村  
 早退お詫びいたします。 吉田  
 会長席のお花頂きます。 中川

我この恨を懐いて煩悶、終に死を決するに至る。  
 既に巖頭に立つに及んで、胸中何等の不安あるなし。  
 始めて知る、大なる悲観は大なる樂觀に一致するを。  
 この歌は、立身出生を第一とした当時の美德に一石を  
 投げるものであったという。  
 クラブ会員の退会という大いなる悲観は、新会員の入  
 会という大いなる樂觀に一致するのかもしれない。

会長報告

ガバナー事務所より「(2012-2013年度ガバナー)ガ  
 バナーエレクト就任のお知らせ」が届いています。  
 回覧していますので、お目通しお願ひいたします。

本日のゲストは地区 R 財団委員長 豊澤洋太郎(と  
 よさわ ようたろう)様です。後ほど、宜しくお願  
 ひ致します。

本日例会終了後に定例理事会を開催します。  
 理事・役員の方はご出席くださいますようお願い致  
 します。

この度、タイ王国、トルコ共和国を襲いました洪水、  
 地震の災害被害については報道機関等を通じてご周  
 知の事と存じます。ガバナー事務所からも「義援金  
 のお願い」の文書が届いております。  
 当クラブといたしましても、支援を、と思ひますの  
 で、募金箱を置かしていただき、集まった金額とあ  
 わせて、タイ王国に5万円、トルコ共和国に5万円、  
 合わせて10万円の支援をすることについて、持ち  
 回り理事会において承認をいただきました。  
 ご協力をよろしくお願ひ致します。

会長報告の前に・・・

紅葉が進む日光の奥に、華厳滝があります。  
 紅葉の名所であり、また自殺の名所として知られてい  
 ます。明治36年5月、一高在学中の藤村操が、滝そばの  
 ミズナラの木に、巖頭之感(がんとうのかん)と称す  
 る辞世の句を書き投身しました。  
 この時の辞世の句を、

巖頭之感

悠々たる哉天壤、遼々たる哉古今、  
 五尺の小軀を以て此大をはからむとす、  
 ホレーショの哲學竟(つい)に何等のオーソリチー  
 を價(あたひ)するものぞ、  
 萬有の真相は唯だ一言にして悉(つく)す、  
 曰く「不可解」。

# 幹事報告

## 例会日時変更

- ・田辺はまゆうRC 11月29日(火) 休会
- ・有田2000RC 12月21日(水) 12月17日(土)  
クリスマス例会に振替  
12月28日(水) 休会

## メイクアップ

11月15日(火) 田辺はまゆうRC 後藤 信博君

## 回覧

- ・週報「田辺RC」「有田RC」
- ・「ハイライトよねやま140号」
- ・ガバナー事務所より「ガバナー月信11月号」
- 「ガバナーエレクト就任のお知らせ」
- 「タイ王国 洪水被害 及び トルコ共和国 地震災害 義援金のお願い」「インターアクト海外研修同行のご案内」
- ・忘年会のご案内  
日時：12月14日(水) 18:00～ 場所：あしべ様

## 連絡

- ・回覧しております、「タイ王国 洪水被害 及び トルコ共和国 地震災害 義援金のお願い」について、先日、持ち回り理事会において、署名賛成7名、ファクシミリ賛成1名、異議連絡なしの消極的賛成3名により承認されました。

## 本日のプログラム

地区R 財団委員長 豊澤 洋太郎様



財団プログラムが大きく変わっていくと言うお話を地区財団委員長にいただきました。1回ぐらいの講演ぐらいではなかなか内容全般を掴みにくいと思います。いろんな機会を捕らえて皆さんの理解が深まるようにしていきたいと考えています。

プログラム 委員長 吉本 正美

### 注意事項

説明用の表が上手く取り込めなくて、読みづらくなっています。現行は事務局にありますので必要な方は事務局に依頼をお願いします。

## 新 財団プログラム概要

<p>新地区補助金プログラム</p>	<p>●地区一括して授与される補助金</p> <p><b>DDFの50%以内</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・事業分野はクラブと地区の自由裁量</li> <li>・1プロジェクト当分の補助額に上限、下限はない</li> <li>・地元地域社会でも海外でも事業を実施できる</li> <li>・使用管理費、収支管理費、会計費、印刷費、郵送料等を地区で保管しておく</li> <li>・時々、無作為に地区に対して照会本部からの問い合わせがある</li> <li>・DDFはDMは使えない</li> </ul>	<p>(事業例)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・音楽や文学・歴史等に關する奨学金 (海外留学でも地元の大学に行く場合でも可)</li> <li>・経済的に困っている学生への学費の支援</li> <li>・交流協定で実施費が不足する</li> <li>・職業研修チーム研修期間、人数上は自由</li> <li>・職業訓練の支援</li> <li>・災害支援</li> <li>・海外のクラブとの協力事業</li> <li>・地元地域社会での社会事業</li> <li>・海外での社会事業(唯一の特典である新設の10倍でも可)</li> <li>・海外での研修、遠征の費用など</li> <li>(地区、海外での研修、遠征の費用など)</li> <li>・その他、社会的ニーズの強い社会事業(人道的な行為)</li> </ul>
<p>クラブ地区計画補助金</p>	<p>●2ヶ国以上のクラブ・地区がそれぞれの重点分野に関するプロジェクトを共同提案し、立案実施する国際プロジェクトに授与される</p> <p><b>補助金の下限は15,000円～上限は200,000円</b></p> <p>(50万円以上は、管理委員会の承認が必要)</p> <p>現金やDM等の助成金を付いたWPがマッチングされプロジェクトが実施される</p> <p>100%に対しては1:1、現金に対しては1:0.5のDMが交付される</p>	<p>グローバル補助金は、次の4種類の重点分野に活用する</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・平和と紛争予防 / 紛争解決</li> <li>・若年下流と地域</li> <li>・女子の健康</li> <li>・水と衛生設備</li> </ul> <p>(事業例)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・4種類の重点分野に関する奨学金(10万円～50万円) (70%、100%)</li> <li>・4種類の重点分野に関する職業研修チーム派遣</li> <li>・4種類の重点分野に関する多額の海外イベント</li> <li>・その他、4種類の重点分野に関する事業</li> <li>・遊学・遊学しごき</li> <li>・リーダーになる会での社会事業実施可</li> </ul>
<p>グローバル補助金プログラム</p>	<p>●経済が立派、基幹組織の合同で、長期的大規模なプロジェクトを実施するもので、基幹組織の協力を、ローグワグがプロジェクトの実施に当たる</p> <p><b>WPと協力組織からの資金で実施</b></p> <p>(地区は、DMを使って、サポートになることが多くなる)</p>	<p>・高地的投資と資金準備上 (事業例)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・4種類の重点分野に関する事業</li> <li>(専任の組織とは)</li> <li>・渡居の管理委員会にて選定し、</li> <li>・100万円～100万円以上の資金を保持していること</li> <li>・専門委員会等による</li> </ul>
<p>アノ・オ・プラス</p>	<p><b>補助金の下限は20,000円～上限は120,000円</b></p> <p>財団は、WF、基金、冠名フェロシップ、遊学、DDFの支援等です</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・紛争解決と平和に関する国際問題について研究するためのフェロシップです</li> <li>・ローグワグ平和フェロシップは、1年間、ローグワグ平和センター(事務局が所、7大学にある)で専任講師として学びます。(15ヶ月、3000ユーロあり)</li> </ul>
<p>ポリオ・プラス</p>	<p><b>補助金の下限、上限ともになし</b></p> <p><b>ポリオ・プラス推進認定寄付金等</b></p> <p>ポリオ・プラス基金100%で実施</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ポリオ・プラス             <ul style="list-style-type: none"> <li>・ポリオ・プラス推進認定寄付金等</li> <li>・ポリオ・プラス基金100%で実施</li> </ul> </li> <li>・ポリオ・プラスパートナー             <ul style="list-style-type: none"> <li>・4つの重点分野で活動するローグワグメンバー</li> <li>①社会福祉協議会等の地域社会職員</li> <li>②ポリオ・プラス推進認定寄付金の提供</li> <li>③ポリオ・プラス推進認定寄付金の提供</li> <li>④ポリオ・プラス推進認定寄付金の提供</li> <li>⑤ポリオ・プラス推進認定寄付金の提供</li> <li>⑥ポリオ・プラス推進認定寄付金の提供</li> <li>⑦ポリオ・プラス推進認定寄付金の提供</li> <li>⑧ポリオ・プラス推進認定寄付金の提供</li> <li>⑨ポリオ・プラス推進認定寄付金の提供</li> <li>⑩ポリオ・プラス推進認定寄付金の提供</li> </ul> </li> </ul>